



第35回 「もったいない市」開催報告



平成29年4月9日(日)9:00~12:00

入場者数 大人357名 子ども137名(合計494名)、持帰者数 163名



おもちゃ



衣類
女性
MOTTAINAI



日用品



子ども服



資源回収の様子



本



受付



平成29年度のリユース市がスタートしました。前日からの雨で開催が危ぶまれましたが、過去雨天中止がない「もったいない市」です。なんと、午前9時には雨が上がり薄日が差す空模様になりました。開催を決定しましたが、芝生が濡れているため、軒下と1Fフロアを利用しての開催となりました。開催時には、人も少なく商品が少ない状況でした。徐々に参加人数が増えると商品が無くなり、持込商品を各シートの前で待つ人だけが出ていきました。特に人気の子ども服は少なく、皆さんがっかりされていましたが、時間の経過と共に人も商品も増えて大変活気のある会場となりました。

今年度より会場周辺で古紙(新聞、本・雑誌、雑がみ、段ボール)の4品目を回収する「リサイクルステーションin西部清掃工場」を開催することになりました。

初開催にもかかわらず45名の方にご利用いただきました。

全体の回収量は、170kg(清掃工場の計量棟を使い計量しました。)

新聞 約44%、本・雑誌 約17%、雑がみ 約26%、段ボール 約17%

会場では、雑がみ回収袋と案内チラシを配布しました。次回、雑がみ回収袋を利用して持ち込まれた方には、“エコグッズ”を用意させていただきます。是非、もえるごみの減量とリサイクルにご協力ください。

また、古紙の分別が分からない方などには、「正しい古紙の出し方」を説明させていただきます。専門スタッフが会場でお待ちしています。また、「えこはま」の開館時間であれば清掃工場西側の常設資源物回収集積コーナーが利用できます。



スタッフ総勢 41名